

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
1	(1)	ア	①	技能			・石灰水	2
		イ	②	思考	○酸素と二酸化炭素の成分割合の変化について1つだけ書いている。 ・酸素が減る（使われる）。 ・二酸化炭素が増える（できる）。	2	○酸素と二酸化炭素の成分割合の変化について両方書いている。 ・空気中の酸素が減り（使われ），二酸化炭素が増える（できる）。	4
		ウ	③	思考			○火を入れると消えることを書いている。 ・（すぐに）消える。	2
			④	思考	○集気びんの中の酸素や二酸化炭素についてふれているが，酸素の割合が減っていることにふれていない。 ・二酸化炭素が増えたから。 ・酸素がないから。（※酸素がなくなったわけではない。）	2	○一度燃やした後の空気は，酸素成分の割合が減っていて，燃え（続け）ることができないことを書いている。 ・酸素の割合が減っているから，燃え（続け）ることができない。（消える）。	3
	(2)	ア	⑤	技能	○右記の中から実験器具名を1つだけ書いている。	2	○次の中から実験器具名を2つ書いている。 ・ストロー（ゴム管），水そう，ふた，L字管（ガラス管）など	4
			⑥	技能	○水上置換法をかいている。 ・右記のポイント1つにつき1点。	3 （1）	○水上置換法を正しくかいている。（下図参照） 次の4つのポイントが入っている。 ①水槽と水面がかいてある。 ②びんの口が水中にある。 ③酸素を通す管の端がびんの口の下にある。 ④ふたがかいてある。	4
		イ	⑦	知識	○（気体の名前）と（はたらき）の1つを正しく書いている。	2	○（気体の名前）と（はたらき）の2つとも正しく書いている。 （気体の名前） ・酸素 （はたらき） ・ものを燃やすはたらきがある。	4
		ウ	⑧	知識	○右記のうち1つだけ正しく書いている。	1	○2つとも正しく書いている。 ・ちっ素，二酸化炭素	2
			⑨	技能			○二酸化炭素の特徴をふまえて見分ける方法を書いている。 ・石灰水を入れる。 ・気体検知管で調べる。	3
2	(1)	ア	⑩	技能	○容器をふって溶かすことについて書いている。 ・容器をふって溶かすため。 ・よく溶けるようにするため。	2 （1）	○液をこぼさないようにすることを書いている。 ・容器をふって溶かすときに，液をこぼさないようにするため。	3
		イ	⑪	思考			・50 (g)	3
		ウ	⑫	思考	○水に溶けたことについてのみ書いている。 ・水に溶けてしまった。 ・水に溶けて見えなくなった。	2	○水に溶けた食塩が液の中に存在することを書いている。 ・水（液）の中に残っている。 ・食塩はなくなっていない。	4
	(2)		⑬	技能	○右記のうち1つについて書いている。	2	○以下の2つについて書いている。 ・ガラス棒を使って液をろうとに注ぐ。 ・ろうとの先をビーカーのふちにつける。	4
	(3)	ア	⑭	思考	○「ア」が選んであり，右記のうち1つだけ書いている。 ○「ア」が選んであるのみ。	3 1	○「ア」が選んであり，以下の2つについて書いている。 ・温度が下がると，水に溶ける量が減ること。 ・溶けきれなくなった食塩が出てくること。	5
		イ	⑮	技能			○液を蒸発させることを書いている。 ・液を乾かす。 ・液を蒸発させる。	3

大問	中間	小問	連番	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
3	(1)		⑯	知識	○「でい岩」「砂岩」「れき岩」がそれぞれ正しく書いてある。	各1	(上から) でい岩・砂岩・れき岩	3
	(2)	ア	⑰	思考	○「雨(川の水)」「川」「海・湖」などがそれぞれ正しく書いてある。	各1	・水：雨(川の水) ・とい：川 ・水そう：海・湖 など	3
		イ	⑱	技能	○「けずる」「流す」「積もらせる」がそれぞれ正しく書いてある。	各1	(順に) けずる・流す(運ぶ)・積もらせる	3
		ウ	⑲	技能	○2層に分けてかいているが，それぞれの層を下から上へ粒が小さくなるようにはかいていない。 ○下から上へ粒が小さくなるようにかいているが，1層のみである。 ○1層のみで下から上へ粒が小さくなるようにきちんとはかけていない。	2 2 1	○例のように，層に凹凸があっても，2層に分け，それぞれの層を下から上へ粒が小さくなるようにかいていれば可。 ○2層に分け，砂を手前の方に多く，ねん土を先の方に多くかいていてもよい。砂とねん土が分かれて積もっていれば可。	4
	(3)		⑳	知識	○上下の()のうち1つは正しく書いてある。	2	○上の()：海・海底・水底 など ○下の()：広がっている	4
	(4)		㉑	思考			・ウ	2
19点								
4	(1)	ア	㉒	技能	○「たて」「よこ」の2つのうち1つ正しくかいている。(下図参照)	2	○「たて」「よこ」の2つとも正しくかいている。(下図参照) ※師管・道管の両方を塗りつぶしても可。	4
		イ	㉓	技能			・ア，ウ(完答)	2
			㉔	思考	○条件制御に関する説明を書いているが具体的にでない。 ・調べたいもの以外の条件は同じにしないといけないから。	2	○条件制御に関する説明が具体的に書いてある。 ・葉があるなしの条件だけが違っていて，それ以外の袋の大きさや日光に当たっている条件が同じだから。	4
	(2)		㉕	関心	○植物について調べたいことを書いているが，水との関連が少ない(分かりにくい)。 ・植物はどのように養分を作るのか調べる。 ・植物に袋をかぶせて，植物と空気の関係について調べる。 ・昼と夜での違いを調べる。 ・ハウセンカ以外の植物で調べる。	2	○植物と水について，「主に葉から蒸散することが分かった」ことを受けて，このあと調べることを書いている。 ・葉の様子(気孔)を顕微鏡で調べる。 ・植物による水の出る量の違いについて調べる。 ・日光に当てる時間と水の出る量の関係について調べる。 ・植物による気孔の違いについて調べる。	4
14点								
5	(1)		㉖	知識			・シマウマ → ライオン (完答)	2
			㉗	知識			・カマキリ → 鳥(モズ) → タカ(完答)	2
			㉘	知識			・動物性プランクトン(動物性の小さな生物) → イワシ → カツオ → マグロ(完答)	2
	(2)		㉙	思考	○植物の方だけ正解 ○動物の方だけ正解 ○動物の方で，「養分を作ることができない」旨の記述がない。	2 3 2	○植物は自ら，動物は他から養分を得ていることを書いている。 ・植物は，自分で(光合成によって)，養分を作り出すことができる。 ・動物は，自分では養分を作ることができないので，植物や動物を食べて養分を得ている。	5
	(3)		㉚	関心	○3種類以上の生物の食物連鎖が2例書けている。 ○3種類以上の生物の食物連鎖が1例書けている。	4 2	○3種類以上の生物の食物連鎖が3例書けている。 (例) ・枯れ葉 → ミミズ → モグラ ・草 → ヌー → チーター ・川虫 → ハエ(魚) → カワセミ ・花(みつ) → チョウ → クモ ・草 → コオロギ → カエル → ヘビ → イタチ	6
17点								